

勢和小学校だより

発行日：令和6年10月15日 第12号



誰にとっても安心・安全な学校に

～困ったことはその場で話し合う～

「休み時間中の鬼ごっこで、ある子が勝手にルールを変えるから、」

には、どんな行動が入るでしょうか。

ア) 次から鬼ごっこには、その子を入れない。

ウ) 別の遊びにした。

オ) どんなルールがいいのか、何度も話し合う。

キ) その他

イ) 帰り道、その子をからかって嫌がらせをする。

エ) みんなが困っていることを伝える。

カ) どうしてそうするのか理由を尋ねる。

前期の本校におけるいじめ認知数は8件で、その中には選択肢(ア)や(イ)のような事案がありました。遊び中に勝手にルールを変えられたら、遊んでいても楽しくないですし、勝手なことをしないで欲しいという思いは十分理解できます。だからといって、仲間外しをしたり、からかったりしては、新たないじめを発生させたり、いじめの連鎖・拡大につながります。

他の事例として、「早い者勝ちで、後から参加した人の意見や気持ちが尊重されない」事例がありました。

いずれの事案にしても、行動する人にはその人なりの考えがある訳ですが、その考えが全員に受け入れられるものかどうかは分かりません。

後から紹介する「食器を割らない強化月間」の内容とも重複しますが、その場にいる者同士で課題や困り感を共有し、「どうすればみんなが楽しく遊べるか。」と手立てを考えられれば、嫌な思いをすることは防げ、いじめの連鎖や拡大も防ぐことができます。「今までこうやったから。」と考えを止めることなく、困った時には、みんなで話し合う機会を持ち、お互いの考えをまずは聞き入れて、どうすればよくなっていくのか、両者交えて話し合うことが大切です。子どもたちだけで話し合いを進められない場合には、**選択肢(キ:その他)**で、「先生に相談する。」など、周囲に思いを伝えることも必要です。

今日から後期が始まります。誰にとっても安心・安全な学校になっていけるよう、私たち教職員が子どもたち一人ひとりの困り感に敏感になり、子どもたちの背中を押していけるよう、取り組みます。後期もよろしくお願ひします。

食器を割らない強化月間

昨年度1年間に給食で使用する食器を割った枚

数22枚に比べ、今年度4月から7月の4ヶ月間ではその枚数が15枚とハイペースだったことから、9月の1ヶ月間、「食器の破損0枚を目指そう」キャンペーン

を行いました。

食器を割ってしまう原因は様々で、不注意によるものもありますが、お盆を片手で持ちながら食器を運ぶことがないように、お盆をおくスペースを確保したり、並んで待っている子どもたちの間隔を空け、互いが接触しないようにしたりするなどの環境が整っていないと、食器を割ってしまうリスクは高くなります。

今回、全校で取り組みを進めたところ、例えば5年生では、配膳の際の並び方を修正し、人の動きを一方通行にし、結果として破損数を0枚にすることができました。他のクラスでもそれぞれの取り組みがなされ、9月の破損枚数は全校で2枚と、これまでの月平均を下回ることができました。

■子どもたちとの課題共有がカギ

食器を割らないキャンペーンでは、子どもたちと課題を共有し、食器を割らないようにするにはどうすればいいか手立てを考え、みんなで取り組んだことが成果を上げました。

現在の学校では、教師からの一方的な指導ではなく、子どもたちに課題を認識させ、改善策を考えさせることが求められています。本校教育目標の「やってみる、考える、工夫する」そのものです。最近、ブラック校則が話題に上るようになりましたが、教師か

らの一方的な指導や校則では、何のためにルールを守るのか理解しないまま生活したり、隠れて行動するようになったりと、子どもたちの内面の成長はあまり期待できません。

本校では、今回の食器破損に限らず、各クラスで、誰もが安心・快適に過ごせるために、生活上の課題を子どもたちと交流・共有し、その解消に向けて子どもたちが主体的に行動できるように取り組んでいます。



運動会では椅子席を設置

昨年度、保護者対象の学校満足度調査で、「運動会が立ち見席だけでは大変。」旨の意見を参考にし、9月30日に配布した運動会についての文書でお知らせしたとおり、椅子席を設けることにしました。

遊具の周辺や築山、校舎付近など、後日会場図でお知らせするように、児童の演技や競技、児童の移動、観覧中の保護者に影響が出ない所なら椅子に座っていただけます。

なお、椅子席でもテントやタープを設置したり、敷物を敷いたりすることは
ご遠慮下さい。



表彰、認証

学年	名前	応募内容	内容	学年	名前	応募内容	内容
6年	中川 実奈	防火ポスター	最優秀	1年	田牧 大和	読書感想文松阪地区 審査	佳作
6年	浦田 大夢	防火ポスター	入選	6年	三村 俊介	読書感想文松阪地区 審査	校内入選
3年	中川 兼助	防火ポスター	佳作	5年	西村 心晴	読書感想文松阪地区 審査	校内入選
6年	中川 実奈	読書感想文松阪地区 審査	最優秀	4年	吉田 詩奈	読書感想文松阪地区 審査	校内入選
3年	中川 兼助	読書感想文松阪地区 審査	優良	2年	野呂 海月	読書感想文松阪地区 審査	校内入選